

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372800215
事業所名	グループホームみどり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	近隣に民家は少なく、町内会にも加入していない状況で、地域との交流は十分とはいえないが、茶・花・書道等のボランティアの受け入れや、地域の祭りにおいては子ども神輿の立ち寄り等とおして徐々に地域との交わりを広げている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	2か月に1度行政（高齢介護課）、地区民生員、家族、職員が参加し開催している。活動報告や予定等を議題としているが、内容の改善を図りたいとする意欲がみられる。会議終了後、家族会との交流を持ち、意見や要望等の情報収集や行事等の参加協力も行っている。家族の参加率は良好である。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	保険者主催の連絡協議会への参加や、運営推進会議とおして市との連携は保たれている。認定調査代行等で2か月に1度程度市に出向き、情報交換も行っている。また、市のグループホーム立ち上げに関して、状況や情報の提供等について市からの依頼もある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	日頃のケアの中で利用者の要望等を聞くようにしている。運営会議終了後、雑談形式で家族との交流の場を持ち、意見や要望等の情報収集や行事等の参加協力も行っているが、一部の家族から運営内容や進行等についての改善の要望があり、家族の意見を反映し改善していく意向を確認している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○				

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。